

ほっと戸塚

日本共産党戸塚区後援会ニュース



2014年3月 第164号
横浜市戸塚区上倉田町 509-1
〒244-0816 Tel 865-0074 Fax 865-0594

様



安倍首相の立憲主義を 否定する集团的自衛権 への暴走は許されない

志位委員長が記者会見で首相を批判（会見要旨）

安倍首相は、この間の国会答弁で、解釈改憲によって集团的自衛権の行使容認をすすめる道に公然と踏み込みこんだ。これは歴代政権の憲法解釈を否定して「海外で戦争する国」への暴走を開始しようとするものであり、絶対に容認できない。重大なことは「（政府の）最高責任者は私だ。政府の答弁に私が責任もって、その上で選挙で審判をうける」などと、首相が自由に憲法の解釈を変更できるかのような発言をしていることである。これは最高法規としての憲法のあり方の否定、立憲主義の否定であり、きわめて危険なものだ。

最近実現した地域要求



上倉田町 508 番地付近・吉倉橋たもとの違法看板が撤去されました（写真上）。汲沢町横浜桜陽高校前交差点横の植栽が整備され、見通しがよくなりました（写真下）。

市政報告



日本共産党市会議員

困ったときは
▶「なんでも相談」

☎865-0074 戸塚区上倉田町 509-1

岩崎ひろし

やっと動き出す 東戸塚駅の改良

利用者・地元の声 市とJRを動かす

東戸塚駅の利便性・安全性の改善を望む声は、地元町内をはじめ周辺地域をあげての署名運動など以前から強く出されてきました。

1998年、「東戸塚駅の改良を考える利用者の会」が発足し、3回のシンポジウムを開催。JR東日本横浜支社、横浜市（都市整備局及び戸塚区役所）、国交省への申し入れなど、関係機関に粘り強く働きかけてきました。

利用者、地元の要望が大きな力となって、このたび、JR東日本横浜支社と横浜市の「協定」（昨年10月18日付）が結ばれました。協定は、「東戸塚駅の利便性向上に資する検討」を行い、「流動調査、駅改良検討案作成、比較表作成」としています。



▲改札口からホームに向かう利用者

駅の改良・改善は急務

東戸塚駅は、1980年の開業当時、1日の乗降数は1.5万人でした。その後、周辺に新しい街ができるとともに、保土ヶ谷・港南・南区からの利用者もあり、今では、11.5万人超に膨れ上がっています。

駅のホームへの階段は中央に一箇所（戸塚駅方面・保土ヶ谷駅方面への階段）しかなく、とくに階段付近は激しい混雑で転落の危険が心配な状態です。

私は、東戸塚駅の利便性と安全性の改善が一日も早く実現するように、今後もひきつづき利用者・地元のみなさんとともに、関係機関に働きかけていきたいと思っております



▲ホームで電車を待つ利用者

駆けある記⑩

〈タウンニュース 2014年1月30日号より〉

「ほっと戸塚」なんでも相談

地域要求相談 400件達成
事務所開設 8周年記念
レセプション

4月26日（土）18:00～20:00

戸塚区役所3階 多目的ホール

「ほっと戸塚」で「なんでも相談」活動を始めてから、今年4月で8年を迎えます。

このたび、「ほっと戸塚」開設以来、取り上げてきた地域要求が

400件を超えました。この間、現地調査に立ち会っていただくなど多くの方々のご協力がありました。

レセプションをおこないました。ぜひ、お気軽にご参加ください。



安倍政権の暴走ストップ!

◆フリートーク広場◆

3月15日（土）午後1時
戸塚駅西口ペDESTリアンデッキ
なんでも街頭相談と同時進行

◆3月の早朝駅前宣伝◆

戸塚駅東口 5・19日
東戸塚駅 12・26日
戸塚駅西口 毎週金曜日
各駅とも朝7時～8時

◆無料法律相談◆ 3月19日（水）18:30～ 事前予約が必要です。協力：横浜みなみ法律事務所

◆なんでも相談◆ 常時受付 弁護士・税理士・社会保険労務士・看護師・建築士など専門家スタッフの協力があります。